

グループの旗

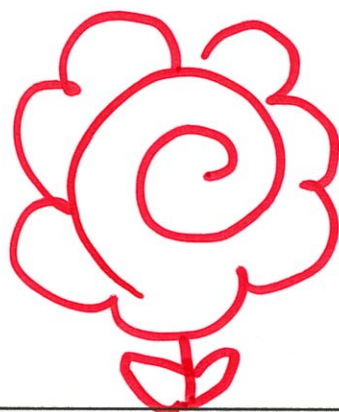
推進者コース:

グループNo :

グループのネーミング

Gekokujo!

シンボルマーク



発表資料1

グループ名: A-4

23年9月26日~27日

チーフアドバイザー

熊谷さん

アドバイザー

鯉江さん

メンバーと役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	竹内 仁彦	(株) トウチウ
2	時間係	同上	同上
3	書記1	星 雄一	大豊精機(株)
4	書記2	鈴木 哲也	(株) 東海理化
5	発表者	山口 英二	愛三工業(株)
6	質問者	澤木 隆行	トヨタ紡織(株)
7	5S責任者	全員	
8			

グループの決め事

	評価
① 反対意見はしない	○
② 時間を守る	○
③ 納得するまで話し合う	○
④	
⑤	

(※評価は、○、△、×等で記入する)

推進者としてのあるべき姿の抽出表

グループメンバーが考える推進者のあるべき姿の抽出									あるべき姿を行動形で表現する (〇〇の◆◆を△△する)	グループの選定結果	
No										根拠	選んだもの
①	指導能力を 持っている	適切なアドバイスを 出す	コツを 支援する	こまっている 場をアドバイス					会后に参加して困り事を助言する		
②		知識の アップデート が出来る			推進者が 手法を習得				推進者が自ら学習する	全てにおいての大前飛 はたに於ける知識が 無いと指導できない	◎
③			ストーリーを適宜 良い方向に補 正してくれる	サークル員とコミ ュニケーションをとる	進捗の確認 をする				推進者が会后に参加してコミュニケーション を取る(評価、フィードバックなど含む)	意識を共有して モチベーションの向上	○
④	傾聴が得意な メンバー	相手の意見を 認められる	寄り添って 考える						メンバーの意見を傾聴する		
⑤		業ム調整し サークル活動 時間をとる	時間と場所 を確保	会場のロー をしっかりと					業ム調整をしてサークル活動 時間を与える		
⑥	コミュニケーション を取りとる	Q(サークルの 疑問)を正しく 理解	困った時に ヒントをあげる						サークル活動を助う(ありがとう)		
⑦		努力を認め て評価する	意見をくれる	サークルの方向 性を誘導する	活動内容を 評価				良い悪いも活動内容を評価する		
⑧				人材育成を 考えた行動	社外教育に 参加させる				サークル員の能力向上の機会を作る	サークルのレベルアップ	○
⑨											
⑩											

※選定基準 ◎:最重要、○:重要

活動推進マトリックス表

発表資料3

グループ名: A-4

重要 行動ポイント 活動ステップ	1 推進者が自ら学習する	2 推進者が会合に参加する。 (コミュニケーションを取る) (評価、フィードバックなど)	3 サークル員の能力向上の為 の機会をつくる
現状の姿	- 継続した学習が出来ていない - アドバイス出来ない - 今の知識で何とかしようとする - 時間がたてず学習、スキルアップが出来ていない - 自から学んでいない	- 会合に参加出来ていない - 定期的な活動がない - 目標を明確にしていなくて評価出来ない - リーダーのみと意見を出し合っている - 生の声を聞けていない - Teams なども活用し参加している	- 社内、社外と機会を与えている - 展覧会があれば参加する人が少ない - 能力向上出来るように考えている - どのような機会があるのか知らない - そもそも求めるレベルがわからない - どこどここういう研修会に参加する
問題点 (課題) 2つに絞り込む	① サークルの弱点を見極めていない ② 他に取組むべき事が多く優先度が低くなりがち	③ よいアイデアまでしゃべってしまう話が多い ④ 明確なフィードバックが出来ていない	⑤ 現在の能力を把握していない、何が足りないか個別での把握が不十分 ⑥ 計画的にQC人材を育成していない。(1-70ラン)
やるべき事 (方策) 絞り込んだ2つの問題点ごとに1つを洗い出す	① サークルのレベルを評価し(評価表)弱点を把握してそれに基づいて学習する(例: QC誌のよい所、参考になる所を参照) ② 計画書などを用いてその能力が必須であることを明確にする	③ 傾聴にムダに事を出さない。的確な事柄をシンプルに伝える。その為には、自分のQCスキルを向上させる必要あり ④ サークル会合に参加して傾聴をする。その為には、他サークル事例など具体的な例を出してどのように進めると良いかを同意をもってすすめる。	⑤ 各個人のスキル評価を行い、不足が感じられる教育を調べ参加させる ⑥ メンバーのQCスキルマップを作成し理由や目的をもった教育や、教育機会を与える ⑦ スキルマップ年間計画を作成し進捗を確認する

グループ討論振りかえり表

発表資料4

グループ名: A-4

グループ討論を振りかえり

- ・グループ全員が発言できた。
- ・全員が互いの意見を聞く雰囲気
で討論ができた。
- ・他社のいろいろな意見を聞いて
共感、学びができた。
- ・グループの決め事も守れた。
- ・大変 有意義だった

今後の行動指針（決意表明）

- ・現状を把握し計画的にQCと向き合うと
共に 自分も研鑽する (星)
- ・QCに対しての必要な能力を明確に
してそれを向上していけるよう計画する
(竹内)
- ・率先して学習する(学習意欲を持つ)
サツキ
- ・自分達として考え、計画を立てて進める
(山口)
- ・サークルの事をしっかり考え能力向上
出来る様に計画を立て進めていく。
(佐木)